

発行所
 真宗大谷派宗務所
 代表者 木越 渉
 編集/東本願寺出版(真宗大谷派宗務所出版部)
 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る
 TEL.075-371-9189(東本願寺出版)

購読料 無料
 送料 1部1カ年1,650円
 (1,500円+税10%)※部数により変動
 振替口座番号 01000-6-27404
 加入者名 東本願寺出版部

東本願寺公式YouTubeにて
 さまざまな行事の様子を
 公開しています。



東本願寺NEWS

検索

どうぼうしんぶん

同朋新聞

Dōbō Shimbun

8

Vol. 813
 August 2025



渉成園 燕申堂

今月の写真

渉成園の建物の中で、これまで公開されていなかった燕申堂という建物が、9月30日まで「京の夏の旅」で初公開されています。建物の名前の由来となっている「燕」の釘隠は、一つずつ姿が異なっているのが特徴です。併せて「御影堂門楼上」も公開されています。

詳しくはこちら▶



今月の法話 如是我聞

願って、願われて

東北教区 青森県第2組 蓮心寺
 本間 幸恵(72)

青森の夏の風物詩ねぶた祭りが終わると、私
 が暮らすお寺ではお盆の暁天講座の時期になる。
 夫が大学を卒業してお寺へ戻った頃に始められ
 た早朝の聞法会だ。あるご門徒さんから「大学で
 仏教を勉強してきたのだから、『大経』(仏説無量
 寿経)の本願文について話してほしい」と要望さ
 れたのがきっかけだった。本願文を第二願から毎
 年一願ずつ読み進んで、今年は第四十六願だ。青
 年だった夫も今年71歳になった。

暁天講座の最終日は、ご法話の後にみんなでお
 齋をいただく。私は義母やお手伝いのご門徒さん
 と一緒に、お参りくださった皆さんに朝食を支度
 していた。始めた頃は70人ほどの参加者があり、
 皆さんと一緒にの食事はお喋りも弾んで賑やかだっ
 たが、近年はお参りの方も少なくなった。

思いがけなく始まった講座には、「住職さん、坊
 守さん、仏さまに出会ってください。お寺にお参
 りされる方々と出会ってください」という願いと
 励ましが込められていたのだった。そのことに、長
 い年月を経てようやく気づいた。仏さまの用きは
 私たちが暮らしているさまざまな場面で、いろ
 いろな姿になって顕れる。

真宗本廟

開門・閉門時間
 5:50~17:30



Pick up

一般参拝案内【無料】 毎日2回(9:30~15:00)
 職員が御影堂と阿彌陀堂をご案内します。
 ※都合により、休止日もあります。

しんらん交流館

開館時間
 9:00~17:00
 休館日
 毎週火曜日



Pick up

絵本コーナー
 畳敷きのコーナーでゆっくりと絵本に
 親しむことができます。※貸出可能(16:30まで)

渉成園

開園時間
 9:00~17:00
 (受付は16:30まで)
 庭園維持寄付金
 大人 700円以上
 中高生 300円以上
 小学生以下 無料



今月の見どころ

サルスベリが見ごろです。漢字で書くと百日紅。
 長く花を楽しめることが名前の由来です。

インフォ
 information
 真宗大谷派
 ホームページ



通信員リレーレポート

いまを生きる

第260回



日本全国のご門徒の方々と各地で開かれている同朋の会を紹介します。

感謝でつながる私の歩み

— 今までもこれからも —

新潟教区 第6組
長徳寺門徒

杉田 文子さん (78歳)

杉田文子さんは、地元上越で江戸時代から続く杉田味噌屋の社長を務められていた。今でもお店を手伝いながら、お手次寺である長徳寺の責任役員を担っておられる。



杉田味噌屋の前にて

「元々は義父が長徳寺さんの責任役員をしていて、引き継いだのが23年前ですね。住職に助けてもらいながら務めています。講師の先生のお話はまだまだ難しいと感じますが、別院のご法話や勉強会にも参加しています。」

そんな杉田さんは、昔から仏教が身近にあったという。

「小さい頃、よく祖母と寝ていたのですが、寝言かのようにいつもナマダブ、ナマダブ…と言っていたのを

思い出します」と話される。

また、お内仏のない生活は考えられないとも語る。「毎朝お内仏を整え、手を合わせることから一日が始まります。自分でも不思議ですが阿弥陀さんに話しかけているような感覚ですね。また、代々続くこの商売をしていると、今の生活ができてるのはご先祖や阿弥陀さんのおかげだとつくづく思います。23年前に主人が亡くなつてからより強く思うようになりました。「いつもありがとうございます」と手が合 わります」。その姿勢はご家族にもつながつており、お孫さんは家に来るとまずお内仏に手を合わせる そうだ。

「私は阿弥陀さんがいてくれたおかげで今日までやってこれていると感じています。現代の人は、支えていただく背景がなくても平気な んですかね？ お内仏を自分にとつ ていけないものと考えてしまうのは、 なんだか心配というか、さみしいで すね。ご先祖や阿弥陀さんに守ら れているという感覚を持つことが、 生きていく上で大切だと思ってい ます。」

何かあったら手を合わせる。何 もなくても手を合わせる。杉田さん の生活、人生の中に阿弥陀さんが おられるのだ。杉田さんの日々の生 活の中にある真宗門徒としての歩 みを、自分も大切にしなければと あらためて感じた。

新潟教区通信員

二所宮 岳

縁家 お寺の掲示板

第24回

お寺の掲示板に込められたさまざまな願いを、 今月の言葉と一緒に毎月お届けします。



西念寺 (岐阜高山教区 第16組)
岐阜県可児市兼山615番地
住職 梅溪 得文

行先がわからず迷ったのは
今居る場所がわからずから
目的地ではなく
居場所がわからずの迷子
迷子という
居場所が明らかになれば
自ずと方向は定まる

10年ほど前に、京都で 地図を眺める観光客の 姿から思いついた言葉 です。 私たちは豊かな生活の 中で自身の居場所を見 失い迷子になっているの ではないでしょうか。居 場所が明らかになれば 自ずと方向が定まる。 私は今、どこにいるのか。 そのことを気づかせて くれるのが仏教なので はないでしょうか。

法語を目にして、なるほどと うなずくよりも、ハッとさせられ 我が身を振り返ったり、どうい うことなのかわからないと疑問 に持ち続けたり、読んだ人の 「問い」になつてほしいという思い を持つておられる梅溪住職。

掲示板は、道行く人が目に する言葉。西念寺がある地域 は他宗の方が多いことから、 誰にでも届くような言葉を選 ぶようにしているという。

法語を目にした人からは、 「ドキリとさせられる」「考えさ せられる」と言われたこともある そうで、お隣の寺の住職からは 「西念寺さんの法語は響くこと

が書いてある。掲示伝道活動 を長年しっかりされている」との 言葉も聞かれた。 住職は、40年以上前に、掲示 伝道始めた頃から、日々の中 で気になった言葉や、思いついた 言葉をノートに書き溜め続け ており、掲示した法語は、あら ためて別のノートに、年月順に 毎月記録している。

これらのノートや住職の思い、 周りの声を大切に受けとる姿 から、その活動は、きつと道行く 人の心に響いているだろうと感 じた。

岐阜高山教区通信員

河合 文

教行寺本堂災害復旧工事(奈良県北葛城郡)



メンテナンス工事、耐震調査、改修も承りますのでお気軽にお問い合わせください。

西暦 578 年創業 寺院建築

剛 金剛組

本店/大阪・東京
支店/北海道・関東・名古屋
京都・九州
営業所/奈良・広島

0120-054-731

https://www.kongogumi.co.jp/

東本願寺御用達

日下念珠店

〒600-8174
京都市下京区烏丸通花屋町下ル
電話 (075)351-6325
フリー-FAX 0120-89-5255
定休日：日曜日

特集 ニッポンがしたこと
—なぜ戦争はダメなのか—

- 唯信鈔文意を読む—唯念仏のこころ
- 出会いの真実—嘆仏偈を読む
- 仏事作法のひとつま
- 古写真でつづる東本願寺
- あなたのとりの僧侶

月刊『同朋』8月号

A4判・オールカラー 60頁

定価：440円(税込・送料別)

年間購読：4,400円(税込・送料込)

東本願寺出版



親鸞聖人がお念仏の教えを自分のところまで届けてくださった師として、生涯大切に仰がれた方々がいます。「七高僧」と呼ばれるインドの龍樹・天親、中国の曇鸞・道綽・善導、日本の源信・源空(法然)。そして「和国の教主」と仰がれた聖徳太子です。親鸞聖人は彼らからどんな「ひかり」を受け取られたのでしょうか。善導について、3回にわたってたずねています。



ひかり

七高僧と聖徳太子

第20回

善導大師証をこい

定散二心を
ひるがえし

貪瞋二河の
譬喩をとき

弘願の信心
守護せしむ

〔高僧和讃〕
『真宗聖典 第二版』五九九頁

〔現代語訳〕

善導大師は、諸仏の証明を請いつつ、定善や散善といった自力の心を翻し、貪欲と瞋恚との二河の譬喩を説いて法蔵菩薩の願いになつた、他力信心の人を守るようにと諸仏に願つた。

二河白道の譬喩

善導大師は、『仏説観無量寿経』の注釈書の中で、「二河白道の譬喩」と呼ばれる有名な譬喩話を提示しています。それは次のようなものです。

西に向かう旅人の行く手を、火の河と水の河とが阻んでいます。その二つの河の間に、細く白い道が続いています。向こう岸に渡るにはこの狭くて危うい道を進んでいくしかありません。

その場に留まろうとしても背後からは群賊や悪獣が迫り、回り道をしようとしても悪獣や毒虫が向かってきます。真っ直ぐ西に向かつて火の河や水の河に墮ちてしまいそうです。この旅人は、いずれにせよ死んでしまうのならばむしろ真っ直ぐに西へ向かおうと心を決めます。すると、東の岸からは「この白道を行け」と促す声が聞こえてきます。

また、対岸の西側からは「ただちに來たれ」と招く声がします。この声に励まされた旅人は、背後の群賊たちが呼び止める声に耳を貸さずに一心に進み、無事に西の岸に到達するという話です。

どうにも進めない

この譬喩の中では、西に向かう旅人が善導大師であり私たちです。西には阿弥陀仏の極楽浄土があります。東の岸は苦しみが満ちあふれた娑婆世界です。浄土への行く手を阻む火の河は瞋恚(いかり)を、水の河は貪欲(むさぼり)といった煩惱を表します。これらは白道(称名念仏)を覆い隠そうとしま

す。背後から迫ってくる群賊悪獣は、老病死といった私たちの存在が持つ制約や、必ずしも浄土に導いてくれるわけではない友人や指導者です。

西に進むにも、瞋恚や貪欲が浄土への道を見えなくしてしまいます。この場に留まろうとしても、老病死から逃れることはできません。回り道をしようとしても、周りの人たちが教えてくれるのは向こう岸に渡る道ではありません。

二尊教

ところが、この苦しみの東岸においても、釈尊がすでに「この白道を行け」と勧めていました。また、対岸からは阿弥陀如来が「ただちに來たれ」と招いています。釈尊と阿弥陀仏との二尊からの促しによって、私たちは称名念仏の白道を進んで浄土への往生を果たすことができます。

自らの煩惱の害から逃れることも、群賊悪獣に譬えられるような苦悩から逃れようとしても、自力ではなかなか難しいものです。そのような私たちに対して、浄土へと歩ませる他力信心のひかりを、善導大師はこの譬喩で示しているのです。



あきら 采 晃
大谷大学文学部 仏教学科教授
京都教区近江第25西組 長光寺住職

どうぼうしんぶんきっず

「どうぼうしんぶんきっず」はお子さんやお孫さんとも
一緒に読んでください

今日はお寺の子ども会



じつは中学校を受験するんだから合格しますよにっして

そんなんだ



何かお願いいって?



君たちは生きていても本当は願われて生きているんだ



〇△寺



それは大変ね、じつは阿弥陀さまも願っているのよ

三誓偈

わたしは永遠にすべてを与える弱き人たち	わたしは願ひかならずさとりのもしこの願ひ	わたしは願ひかならずさとり
誓う、ほとけに	誓う、ほとけに	誓う、ほとけに
かぎりなく者となり	世を超えて道を得ん	世を超えて道を得ん
済わすは成らないと	叶わずは成らないと	叶わずは成らないと
成らないと	成らないと	成らないと

『真宗児童聖典』31-32頁



あー！阿弥陀さまにも願っているよ

どんな？



真宗児童聖典
阿弥陀さまの物語
親鸞さまの詩

そうね、ちよつこの本をよんでみましょう



僕の願ひとちよつとちがう?

阿弥陀さまはどんな国を願ったんだろう?

阿弥陀さまは、自分の国をつくるにはどうしたらいいのか、そしてそこにみんなが生まれるにはどうしたらいいのか、それはそれは長い間、考えたのでした。



わたしは、こころの底から、ほとけになりたいと願います。わたしは早くほとけになつて、りつばな国をつくり、たくさんの迷っている人たちのなやみを取りのぞきたいと思つています。そして、きよらかなほとけの国に生まれさせたいのです。



かつて王さまだった阿弥陀さまは、あるほとけさまとの出会いから、願ひをおこしました。

阿弥陀さまの願ひには、こんな物語があるのよ

次号へ続く



3つのお経と正信偈がまるで童話みたいに読める本だよ。

100年前につくられた「仏説無量寿経」「仏説観無量寿経」「仏説阿弥陀経」「正信偈」のこども向けの訳を、さらに現代の言葉に語りなおしました。「真宗児童聖典」には原典にはない表現も見られます。本書をとおして、原典にこめられた「ねがい」にふれていただければ幸いです。

真宗児童聖典 A5判・218頁 定価:1,100円(税込)

ご注文・お問い合わせは

東本願寺出版
HIGASHI-HONGANJI PUBLISHING

TEL 075-371-9189
FAX 075-371-9211

詳しい書籍情報は

東本願寺出版 検索

Instagram, LINE, Facebook icons

濁浪清風

文・本多弘之

連載コラム 第2回 本願の信心 — 本願について —

ある法話の会場で「本願とは何ですか」ということを問われたことがあります。「本願」という言葉を説明すると、長年これを前提にして「もの」を考え、学問(真宗学)を学んだつもりでも、適切な言葉が見つからず困惑してしまつたのです。それはどうしてかと言つて、この「本願」という言葉は、親鸞の思想の根本用語であり、それは実は、親鸞が探り当てた浄土思想の源泉を示している言葉でもあるからなのです。

その根本の課題を問うということを回避して、一応の説明をする(ここではできないわけではありません)。例えば、「本願」とは、法蔵菩薩の起された広大な願いである」とか、「阿彌陀如来が、一切の衆生をすくい上げるべく起された深い願いです」という具合に説明をするのです。そのこと自体が何を問題にして出されている言葉かを避けて、言葉の表面的な説明をするのです。これらの説明は、言うまでもなく、『無量寿経』の教えに説かれていた事柄ですから、それはそれで一応は本願の意味を説明しているというところではあるでしょう。

しかし、仏法を聴聞しようという意欲に対して、本願の背景になっている甚深広大な仏法の歴史があつて、こういう当面の答えは、「本願とは何か」という問いに対して、それを問いつつにしている根本関心を見えないのではないかと思つたのです。

そもそもこの本願の主体である法蔵菩薩とは、一体何者であり、なぜそういう主体を語り出すことになつたのでしょうか。言うまでもなく、この名は、歴史上の人物でもなく、単なる架空の人物でもありません。この名には、仏道の成り立ちに関わる深い背景があるのです。その全体を語り尽くすことなどはできないと言わざるを得ないのです。試みにその一端を示してみれば、仏教が歴史を生み出し、その展開が「大乘仏道」という流れを生み出し、その歴史的必然として浄土教が説き出されてきたということになります。

このように、仏教用語の理解には、その用語に関連する無数の用語があつて、その全体の何らかの了解なしには、用語の説明も空転してしまうのです。私が初めて仏教の内実に触れたいと志願した時点では、この基本的な了解の地盤ともいふべき知識すら、まったく持つていなかったのです。ですから、仏教の用語を仏教辞典で調べても、その説明が仏教用語でなされていて、まったく手も足も出ないという有様だつたのです。

山陽教区 被爆80周年非核非戦のつどい

「非核非戦のころ〜私・現在・未来〜」

—私の「現在」が「未来」をつくる—



お東さんガイド

非核非戦 フィールドワーク

5月17日、JMSアステールプラザ(広島市)において「山陽教区 被爆80周年非核非戦のつどい「非核非戦のころ〜私・現在・未来〜」」が開催された。来賓として大谷暢裕門首、サチカ夫人、木越渉宗務総長が参列し、四国や九州など教区内外から536人の参加者が集った。

第一部では、被爆体験証言者の切明千枝子氏と対話者の佐藤優氏、コーディネーターの長坂知春氏(山陽四国教区明慶寺)による鼎談と、切明氏の歌集『ひろしまを想う』の朗読が行われた。95歳の切明氏は15歳の時に被爆し、戦時中の広島の様子や原爆の惨状、当時の悲痛な思いを語り、「平和を大事に逃がさないようにしっかりとつかまえて守ってください。広島は街は白骨の上

にできた街です。広島を街をお歩きになる時は、お念仏を称えてやってください。私のお願いでございます」と呼びかけた。

第二部では、池田勇諦氏(6月29日御命終)による記念法話が予定されていたが、体調不良のため、ビデオメッセージと法話原稿の代読が行われた。

山陽教区では80年の節目に際し、「児童春のつどい」で平和への思いを込めて非核非戦のつどいで飾る打敷を製作したり、切明氏の被爆体験証言を基に広島戦争遺跡を巡り、広島の実相を学ぶ「非核非戦フィールドワーク」など記念事業が行われた。教えや言葉に自らを謙虚に尋ね、非核非戦の願いを確かめ、伝えていく歩みが仏や先達から願われている。私たち一人ひとりの在り方、現在と未来が問われているのだと感じる大きな場となった。

(山陽四国教区通信員 青山祐一)

お知らせ

「本願寺水道水源池」が国の重要文化財に指定されます

明治期の両堂再建に際して東本願寺が独自で敷設した本願寺水道の出発点である水源池が、琵琶湖疏水の関連施設24カ所の一つとして重要文化財に指定されることとなりました。



詳しくはこちら

西本願寺・東本願寺・興正寺合同「サンテラ」企画開催

7月31日から約1カ月間、京都駅周辺の賑わいづくりを目的とした「下京・京都駅前サマーフェスタ」が開催されます。本年、東本願寺は西本願寺と興正寺と合同で「下京サンテラ朝参り」、「下京サンテラシネマ」などを行います。



詳しくはこちら

九州教区「原爆80年非核非戦法要・非核非戦のつどい」開催

九州教区では8月9日に長崎教会において「非核非戦法要」を、9月7日に長崎教会および出島メッセ長崎(長崎市)を会場として「非核非戦のつどい」を開催します。ぜひご参加ください。

詳しくはこちら

『坂東本 教行信証』カラー影印縮刷本 予約受付中

宗祖親鸞聖人の唯一の自筆本である『坂東本 教行信証』のカラー影印縮刷本を発売いたします。現在、予約受付を行っております。

詳しくはこちら

全国の別院の暁天講座のスケジュールを公開しています

詳しくはこちら

「死刑執行の停止、死刑廃止を求めめる声明」発表

声明文はこちら

読者のお便り

父が遺した木箱には

兵庫県姫路市 井置 善朗(77歳)

私が小学生の頃に父がお迎えした我が家のお内仏の一番下の台の上に、木箱が置いてあります。家族が開けているところを見たことがなく、何かに使用するようなものが入っているとは思わなかったので、一度も開けて中を見たことはありませんでした。先日、父の祥月命日に、ふと思ひ立ち、開けて中を見ることに

しました。木箱の中には、昭和11年4月と記載のある『浄土和讃』、『高僧和讃』、『正像末和讃』、『正信念仏偈』の4冊が入っていました。

4年前にお手次寺の総代に就任するまでは真宗について熱心に学ぶことはありませんでしたが、徐々に興味が湧き、『書いて学ぶ親鸞のことば 一正信偈』をテキストに用いた

住職による講習や、他寺院の住職を講師に迎えた同朋の会に出席するようになりました。父が亡くなって四半世紀が過ぎた今、こうして箱の中身を知ることで、これを読んで真宗の学びを深めなさいと伝えられたように感じました。今回手にした4冊や『同朋新聞』をとおして学びを続けていこうと思います。

お便り募集 『同朋新聞』の感想をはじめ、日々の思いなどをお寄せください。宛先 Eメール/shuppan@higashihongani.or.jp FAX/075-371-9211 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版『同朋新聞編集係』

相続定期預金

大切なご家族から受け取った想いを繋ぐ定期預金です。

ご利用いただける方	金融機関(当行以外含む)で、1年以内に相続資金を受け取られた個人の方(個人事業主を含む)
預入期間	3か月(満期後はご指定口座に元本とお利息を入金いたします。)
預入金額	200万円以上、相続資金の範囲内 ※預貯金および死亡保険金が預入対象。不動産や債券等の換金資金は対象外。
特別金利	年0.75% 税引後年0.597%(小数点第4位以下切り捨て表示)
預金種類	スーパー定期/スーパー定期300/大口定期預金(預入金額で判断いたします)
ご用意いただくもの	本人確認書類、お届け印 【他の金融機関で相続手続きをされた方】 ・次のいずれか1つ：戸籍謄本写し/遺言書/遺産分割協議書/金融機関に提出した依頼書の写し ・被相続人名義の解約済み通帳や計算書など 【死亡保険金をご利用される場合】 保険金等支払い通知書

◆ご留意事項：●店頭でのお手続きに限り、インターネットバンキングではお取り扱いしていません。●本商品は満期日以降の自動継続はございません。●他の金利上乗せ定期預金と併用できません。●特別金利は、金利環境の変化等により適用する金利を変更することがあります。●中途解約された場合、特別金利は適用されず、お預入日からご解約日までは、所定の期限前解約利率が適用になります。●満期日以後は、ご指定口座の利率を適用いたします。●本商品は預金保険制度の対象であり、他の対象商品と合算して預金者お1人あたり、元本1,000万円までとその利息が保護されます。●最新の金利はホームページまたは店頭でご確認ください。●店頭で説明書をご用意しております。

2025年6月9日現在

運用コースもご用意しております。詳しくは窓口またはホームページでご確認ください。

北陸銀行

真宗門徒として帰敬式(おかみそり)を受けましょう 【帰敬式相談窓口 075-371-9185 平日9:00~16:00】

ご案内

真宗本廟

開門・閉門時間/3月~10月:5時50分~17時30分
11月~2月:6時20分~16時30分

晨朝(おあさじ)

【場所】阿弥陀堂
および御影堂
【時間】毎日7時~

真宗本廟法話

【場所】視聴覚ホール・
御影堂・
参拝接待所仏間
【時間】通常 10時10分~
13時10分~

晨朝法話

【場所】御影堂
【時間】毎日
7時30分頃~

速夜日
(12・27日) 13時10分~
御命日
(28日) 9時30分~

参拝接待所 ギャラリー

【時間】9時~16時
「親鸞聖人のご生涯」
(常設展)

※その他、時間・会場を
変更する場合があります。

詳しくは →

東本願寺

検索



しんらん交流館

真宗本廟(東本願寺)へご参拝の際には、
ぜひお立ち寄りください。
開館時間/9時~17時
休館日/毎週火曜日、9日~17日、21日

8月の定例法話

【時間】毎日14時(27日は10時~)
※休館日は休会。
その他、都合により休会する場合があります。

8月の東本願寺日曜講演

【時間】9時30分~11時
【講師】8月 3日 乾 文雄氏(大谷中学・
高等学校 校長・京都教区正念寺住職)
8月24日 鶴見 晃氏
(同朋大学教授)
8月31日 青柳 英司氏
(教学研究所研究員)
※8月10・17日は休会

詳しくは →

浄土真宗ドットインフォ

検索



2025年

真宗本廟奉仕に 参加してみませんか

真宗本廟奉仕を機にぜひ帰敬式を受式ください

真宗本廟おみがき奉仕団

真宗本廟報恩講を迎えるにあたって、
阿弥陀堂や御影堂の仏具のお
みがきを日程の中心とした奉仕団
です。

真宗本廟お煤払い奉仕団

歳末、両堂の1年分の埃を竹の棒と
大きな団扇を使って外へ扇ぎだし、
新しい年をお迎える準備を行う
「お煤払い」に参加する奉仕団です。

2泊 2025年
11月9日(日)~11日(火)

1泊 2025年
11月9日(日)~10日(月)

2泊 2025年
12月19日(金)~21日(日)

1泊 2025年
12月19日(金)~20日(土)

【参加費】〈2泊3日〉18,000円、米2kg(1升4合)または米代1,300円
〈1泊2日〉13,000円、米1.2kg(8合)または米代800円
※上記は大人(15歳以上)の場合です。※申込締切は各入館日の40日前です。

お申し込み・
お問い合わせ 同朋会館・研修部
TEL:075-371-9185



入館中はお仲間や
他団体の方々とカフェ
(無料)でほっこり!

救援金を 募っています

宗派では、「令和6年能登半島地震」に対する救援金を募っています。皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。

救援金
口座

郵便振替口座番号 00920-3-203053

加入者名

真宗大谷派

※通信欄に「令和6年能登半島地震」と記載ください。

救援金
総額

247,515,965円
(2025年7月2日現在)

今月号の『同朋新聞』を読んで、 クロスワードパズルを完成させよう!

プレゼント付

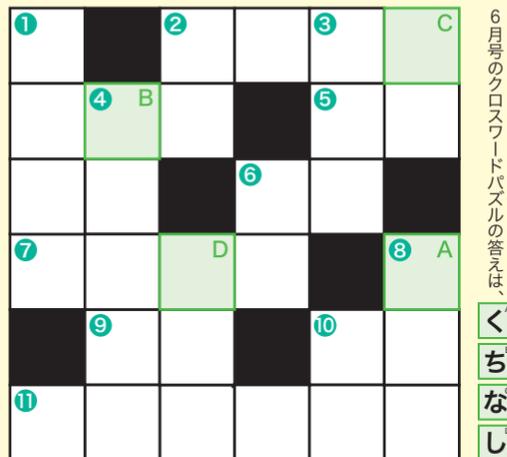
タテのカギ

- 1 「現在を生きる」杉田文子さんは毎朝お内仏を○○○、手を合わせることから一日を始められます。(4面)
- 2 5月17日、JMSア○○ールプラザ(広島市)において「山陽教区被爆80周年非核非戦のつどい」非核非戦のこころ〜私・現在・未来〜が開催されました。(7面)
- 3 「ひかりを伝えたひと」今月○○○導大師についての第3回目です。(5面)
- 4 「ひかりを伝えたひと」善導大師証をこい 定散二心をひるがえし 貪瞋二河の譬喩をと き ○○○○ん心守護せしむ。(5面)
- 8 「人間といういのちの相」原田小鈴さんは祖父の被爆体験と○○○平和を継承するため語り部活動を行っています。(2・3面)
- 10 「どうぼうしんぶ○○っず」はお子さんやお孫さんと一緒に読んでください。(6面)

ヨコのカギ

- 2 真宗本廟お煤払い奉仕団は、歳末、両堂の1年分の埃を竹の棒と大きな団扇を使って外へ扇ぎだし、新しい年をお迎える準備を行う「お○○○い」に参加する奉仕団です。(8面)
- 5 今月の法話「如○○聞」のタイトルは「願って、願われて」です。(1面)
- 6 「○○らん交流館」絵本コーナーでは、量販きのコーナーでゆっくりと絵本に親しむことができます。(1面)
- 7 今月の写真は涉成園の○○○○堂です。(1面)
- 9 「読者のお便り」今月のタイトルは「父の○○した木箱には」です。(7面)
- 11 「ご案内」真宗本廟奉仕を機にぜひ帰敬式○○○○○ください。(8面)

「タテのカギ」「ヨコのカギ」それぞれの設問に答え、クロスワードパズルを完成させましょう! 8月号の『同朋新聞』を読むと、ほとんどの答えがわかります!!



答え



※答えはすべて「ひらがな」でお答えください。

編集室だより

◆先月号から、本多弘之氏による連載「濁浪清風」が始まりました(7面)。同名のコラムが親鸞仏教センターのホームページで公開されており、愛読されていた方もおられるかと思えます。親鸞仏教センターとは、東京にある宗派の学事施設で、親鸞聖人の教えと今を生きる私たちが抱える苦悩の接点を研究し、宗派内外の研究者と交流を行ったり、講座を開いたりしています。本多氏は、本センターの所長を務めておられ、このたび、内容新たに『同朋新聞』に寄稿いただくことになりました。豊かな味わいをぜひお楽しみください。

◆今号の特集はどうぼうしんぶんぎっずです。東本願寺出版から発行している『真宗児童聖典』の内容の一部を漫画でご紹介しています。やさしい言葉で語られる本書は、子どもはもちろん、大人の皆さまにもおすすめしたい一冊です。ぜひ、夏休みのお子さまやお孫さまと一緒に、涼みながらお読みいただけたらと思います。また、来月号にも漫画の続きを掲載しますので、楽しみにお待ちください。(古賀)

読者のこえ

5月号を
読んで

◆東本願寺の春の法要の記事を読み、30年ほど前に母とお参りした時のことを懐かしく思い出しました。(愛知県50代)

◆「兵戈無用」が現実のものとなる日が一日でも早く来ることを願います。(滋賀県70代)

正解者の中から抽選で3名様に「東本願寺出版オリジナル図書カード1,000円分」、2名様に月刊『同朋』をプレゼントします!

郵便はがきまたはメールにて、①「クロスワードパズルの答え」②「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「年齢」・「電話番号」と③『同朋新聞』の感想や紙面に関する要望を添えて、右記までご応募ください。今月号の締め切りは9月10日(水)(当日消印有効)です。

宛先

〒600-8505
京都市下京区烏丸通七条上る
東本願寺出版
「クロスワードパズル係」まで

メールでも応募できます!

はがきと同様に必ず左記①②③を記入し、「件名」に「同朋新聞8月号クロスワード応募」と入力の上higashihonganjishuppan@gmail.comへお送りください。

応募は
コチラ!



〈ご注意〉◆当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。◆個人情報プレゼントの発送および紙面づくりの参考に使用し、それ以外の目的には使用しません。◆感想は「読者のお便り」や「読者のこえ」に掲載する場合があります。◆本クロスワードパズルは、独自のルールに基づいて作成しております。

伝統の技を一堂に… 京仏壇ミュージアム

京都へお越しの際はぜひお立ち寄りください。(京都本社5階)



お仏壇・仏具はやっぱり京都! 合掌の心と共に196年

◆お仏壇・お仏具の事なら何でもお気軽にご相談ください。

☎ 0120-37-8585 各店共通

お内仏を中心とした生活・帰敬式実践運動のさらなる展開を願って…

【真宗大谷派 ご推奨品】



三折御本専用 御厨子 価格 49,500円(税込)

※上記価格に三折御本尊、仏具は含まれておりません。
※荷送料は別途です。
※写真は別売りのAセット(12,650円・税込)仏具入りです。
※価格はいずれも税込です。

- 仕様:木製外回り内部各段扉など黒塗仕上げ内部三方板金色仕上げ、扉には打掛金具打ち(金メッキ)小型三折御本専用黒塗り台付(高さ4.5cm)
- 寸法:屋根根張30cm 下幅27cm 奥行18.5cm 高さ37.5cm
- ◆全国各教務所様、並びに弊社本支店に現物見本がございます。
◆パンフレット・資料をお送り致します。ご請求ください。



創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具
株式会社 若林佛具製作所



文化財修理 社寺内装・外装工事
株式会社 若林工芸舎

京都本店 〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入
築地店 / 札幌店 / 仙台営業所 / 福岡営業所

若林佛具製作所オンラインショップ
https://www.wakabayashi-jiin.com/



荘厳仏具から内装・納骨壇まで、全国・宗派対応いたします。
お買い物にお得なクーポン配布中!

https://www.wakabayashi.co.jp/

東本願寺ホームページで『同朋新聞』がお読みいただけます

同朋新聞

検索